

四季折々の自然、 展望・史跡ウォッチングを楽しみながら あなたに合ったコースを歩いてみよう!



1 八幡宮
この神木は神功皇后が朝鮮征伐の折折身に帯せられた御簾石である。後に八幡太郎義家や陸奥討伐に際して八幡大神として陣中に奉戴して勝利した。12世紀に鎌倉幕府の地頭職としてこの地に赴任した義家の孫・源頼隆が社殿を創建してこの霊石を奉納した。
5月5日の例大祭には佐々間象山筆の大楓が立ち、伝統の相撲大会などもあり境内は善男善女で賑わう。

4 若槻山城番所跡
「ばんどこじ」呼び、山城本郭の北の備えである。ここまで来るに山頂のアンテナを指呼の間に見ることができ、これより北には更に幾つかの堀切と塹が連なり北からの守りに意を注いだ様子が窺える。これらの機能は明確ではないが、甲斐合戦に際して後継やその北部の越後勢の動静を探り「ばんどこじ」でロシにより本陣に通報したのではないかと考えられている。

6 土京山城跡
三登山から眺れてきた尾根が平坦部に届く寸前に見える独立峰の頂上にある。史実是不明であり機能も明確ではないが周辺に約集堂池、麗蓮などの地名があり歴史を感じさせる。城跡は木立に囲まれているが、かつては眺望に置む所言われた。はるか北の誓山城・西の若槻山城を中継する「ロシ」の可能性も捨てきれない。

8 吉古墳群
10ヘクタール程の地域に古墳63基、5しきもの32基、計95基が密集する大古墳群である。6世紀の造築で渡来人のものと思われる。最大の古墳は第75号墳で羨道のある横穴式石室を有し、高さは4mに及び、北方の第31号、33号墳は整列式の大型古墳であるが、共に2個の石室を持っている。コースに近い第9号墳の横穴式石室の奥壁には合掌している風像の線刻があり注目される。

5 笠松地域
土京山の西、約集堂山の西北麓に穏やかな表情でたたずむ産湯がおられる。かつてはここに松の大木があり、上部の枝が空状に広がりお地蔵様を風雨からお守りし笠松と言われていたが、残念な事に平成初年代に枯れて現在は大きな切り株がお地蔵さんの裏にその跡を留めている。
昭和28年までにはここから北に伸びる道の突き当りに置籠寺という古刹があり、参道として賑わった。

9 誓山観音清水
誓山城に付属した上杉謙信が水を求めて井戸を掘らせたが水を濁ら水量がなく、守り本尊として大切にしていた。金の手形音像を投じて祈願したところ、こんなと清水が湧き出した。
その後村人が泉のほとりに堂を建て、泉からすくい上げた観音様を奉ったが、いつかお堂も倒れ観音様は村のお寺に移したとされるものの現在その行方は不明である。

10 誓山城跡
越後から川中島への通路を握る地に有り、上杉勢の拠点であった後に武田勢に占拠された。北から西にかけて戦国の遺構が多く残る。南と東は急峻な地形であり近年の探石跡が見られる。本郭内に一等三角点、警神社、抜け穴と言われる凹地などがあり、北側にはカタクリのお花畑がある。
南麓の宇佐美派は上杉軍の後退に際し、勇将宇佐美定行が武田軍の攻撃を死守した所と伝えられる。

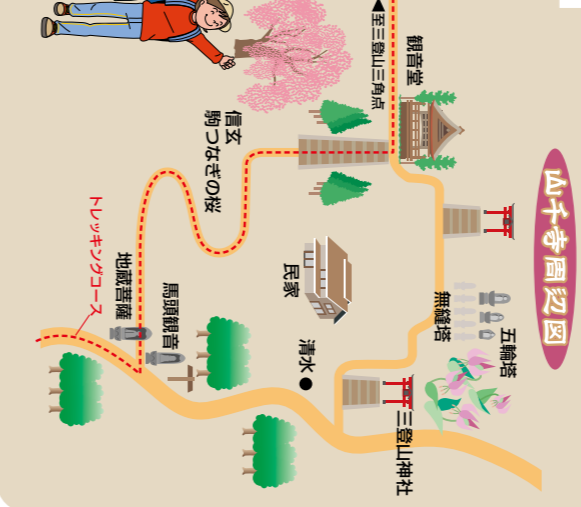


2 若槻山城堂沢出城跡
若槻里城と山城を結ぶ尾根の中間に位置している。平成15年5月9日に若槻小学校で実施した若槻山城全校探訪の帰りに当時の6年1組の児童36名が発見した遺構であり、南東の険しい崖が堂沢地に落ち込む堅固の地である。
里城と山城の中継点であり、向から機能を持った遺構があっても不思議ではない場所である。この遺構の東北側にも人工的な地形が見られる。

3 山千寺 (長野市指定文化財)
山千寺は天文12年(1543)に戸隠山願光寺の末寺として開基された後焼失したが、武田信玄家臣五子直久が本尊を奉養して観音堂を建立した。観音堂は見上げる崖の上に石垣を組み入母屋造りの堂に縁を張り出し、京都清水寺を模した懸崖造りで、殊縁造作共に見事である。



7 山千寺 (長野市指定文化財)
山千寺は天文12年(1543)に戸隠山願光寺の末寺として開基された後焼失したが、武田信玄家臣五子直久が本尊を奉養して観音堂を建立した。観音堂は見上げる崖の上に石垣を組み入母屋造りの堂に縁を張り出し、京都清水寺を模した懸崖造りで、殊縁造作共に見事である。



山頂付近のVIEW POINTから



三登山 923m 若槻 トレッキングコース 923m



善光寺平を見下ろす三登山、誓(もとどり)山は、戦国時代は北国街道沿いの要衝でした。往時をしのびながら山城跡をめぐる歴史散策コースです。



このコースは、若槻地区のみなさんによる三登山トレッキングコース愛護会によって
護られています。

お問い合わせは...

長野市商工観光部観光振興課

phone. 026-223-6050

http://www.nagano-cvb.or.jp

e-mail: kankou@city.nagano.lg.jp

(公財)ながの観光コンベンションビューロー

phone. 026-223-6050

http://www.nagano-cvb.or.jp

e-mail: omotenashi@nagano-cvb.or.jp



PRINTED WITH SOYINK

この印刷物は、大豆油(ソイ油墨)および、古紙配合率100%再生紙を使用しています。



長野市



1 美のゴロン川

2 山千寺の案内看板

3 花かたくり



4 美のゴロン川

5 山千寺の案内看板

6 花かたくり

カタクリの群生、満開の桜、頂上付近のツツジ、山ぼうし、また、山麓のリンゴなど、四季折々の表情を楽しむことができます。

山を眺めて、
三登山です。

市街地から北
アンテナのある